

# 山の学校



新入会員募集中！

## ● 山の学校って？（お問い合わせ TEL781-3200）

幼稚園の放課後の教室を利用した、学校法人北白川学園の新しい教育の取り組み、小学生から大人を対象とした学びの場、それが「山の学校」です。詳細はお電話でお問い合わせ下さい。

## ● 少人数徹底指導！

山の学校では、学校の勉強の補いから、入試の範囲を超えたハイレベルの勉強まで、一人一人のニーズにあった勉強のお手伝いをいたします。（各クラス5名以内）

## ● 熱い講師陣！

学校時代に前向きに学ぶことの意味、大切さを生徒と分かち合いたいと願う熱意にあふれた先生ばかり。講師の先生たちによるリレー式授業（『青春ライブ授業！』裏面参照）も好評です。

## 生徒からの声

● 小学生クラス / 『しぜん』・『ことば』・『かず』

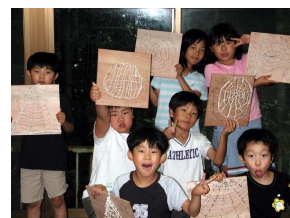


ことば…書きぞめをしたり、ちょっと難しい作文を書いたりしています。作文は、中学生レベルのものをしたりするのは難しいけれど、言葉についてくわしくなれます。

（小学6年生）

しぜん…たけのこほりや、川原などに行って石採集をするなど、自然といっしょに、自然のことを学んでいます。わかりやすく教えてくださってとても楽しいです。

（小学6年生）



● 中学生クラス / 『英語の基本』・『日本語の読み書き』・『数の基本』・『数の世界』

英語の基本…「英語は基本が大切」ということで、私は、中学1年生の問題集の1ページ目から解きました。忘れていたことがたくさんあって、最初はショックだったけれど、この復習のおかげで、2年生の勉強もあまり間違わなくなりました。自分のペースで勉強できるのがいいです。（中学2年生）

数の世界…山の学校に通っていることで、一番良かったと思うことは、問題を、時間を気にせず解くことができるということです。学校と違って、点数とか、残り何分で何問解かなきゃいけない、というようなことを考えずにただ問題を解くときの楽しさ、おもしろさを感じることができているのがとても嬉しいです。いつも、気がつくと授業終了間際で、本当に時間を忘れて授業を楽しんでいます。（中学3年生）

● 高校生・一般クラス / 『英語の読み書き』・『日本語の読み書き』・『数と自然』・『ラテン語』

日本語の読み書き…春学期から秋学期にかけては、プラトン著『メノン』を読みました。内容について毎時間、先生と意見交換をすることで、自分の考えが以前より上手くまとめて話せるようになりました。小論文の書き方も細かく教わり、起承転結を分ける練習もしていたため、学校で行なった小論文は、すらすら書いて、自分でも驚きました。（高校1年生）

数と自然…先生の経験談を交えた授業は面白く、おすすめの参考書を教えてもらえたりして、数学に親しみ易くなりました。少しハイレベルな授業を理解し、自分のものにできる段階が面白いです。（高校1年生）

——「山の学校」では、こんな事もしていますよ——

# 青春ライブ授業！

——今、中・高生に語りたいこと——

参加無料

今、大学・大学院でバリバリ勉強にいそしんでいる講師の皆さんに、自分の中学生・高校生時代を振り返って頂きながら、「中学・高校時代の勉強は将来こういう点で大切なんだよ！」というメッセージを熱く語って頂きます。このような機会、つまり“向学心に燃える”大学生・大学院生に接するチャンスは、めったにないものと思われまます。ぜひお見逃しなく！



第2回 細水康平先生  
(京都大学大学院修士2回生)

## ライブ授業後の感想

…すごく、将来への希望が膨らんだ時間でした。こんなに、自分のしたい事を追及して、研究されている最中の方に生で会えるのは、素晴らしいと思いました。「大事なことは、疑問を持つ事を止めないことだ」とアインシュタインの名言を知りましたが、本当に、そのことを忘れないで、夢を持って進んで行きたいと思いました。

——高校1年生（第2回『化学と生物学とのハーモニー』）



第4回 宇梶卓先生  
(京都大学大学院博士2回生)

…勉強を、あんなに深く考えたこともなかった。四則演算だけで生きていけるという話が出ましたが、それは無いと思う。今、勉強することが学校の成績につながり、進学につながり、社会進出の糧になるので。そう考えない人も、もちろんいるし、本当に最終的には、個々の自由だと思う。言ったように、後悔しないことが大切。

——高校1年生（第5回『「考える」ということについて』）

…やっぱりオーロラの写真がすごくきれいで最高だった。見た時、ため息が出るほど驚きました。写真を見ていて、星空がとてもきれいなのに驚き、それと同時に行ってみたいという気持ちが生まれてきました。僕はかなり宇宙とか星というのが好きなんです。いわゆる天文学のほうに興味があります。ですから、ああいう星空はとても見たいです。いつか行けるようならやはり行ってみたいです。

——高校1年生（第8回『ライブ・アラスカ！』）



第9回 下村明彦先生  
(滋賀医科大学4回生)

…私は青木先生のライブ授業を聞いて、すごく共感したところがあります。旅先で人と出会うのが好き、というところ。私も同じです。外国の人とか、外国から帰国した人等から、色々な話を聞くことにとても興味があります。だから多国籍の言葉を話せるようになりたいです。そして、様々な国の人が集まって、食事をしたり、お酒を飲んだりしているところに混ざって話すのが夢です。だから私の好きなことはズバリ「出会い」。一緒です。前から変わりません。

——高校1年生（第10回『君の好きなことは何ですか？』）

次回は 3月11日(金) 『考えるってどんなこと？』 (講師：滋賀医科大学2回生)

25日(金) 『Like likes like』 (講師：京都大学大学院修士2回生)

です。ぜひお見逃しなく！